

令和元年第1回松野町地域公共交通会議 協議概要

1 出席者

委員

中井 慶仁、田中 勝久、岡 力、長谷川 喜之、井上 六廣、平野 耕右、毛利 達晴、須田 正文、竹内 義富、安西 博文、瀧本 精二、菊池 勝二、岡下 啓一、篠原 真司、谷口 健二、紅谷 広和
(欠席：稲荷 和重、山田 史郎、濱田 章二、井上 忠)

2 報告

- (1) 報告第1号 松野町地域公共交通会議の概要について
松野町地域公共交通会議の設置経緯や目的などを事務局から説明。
- (2) 報告第2号 松野町コミュニティバスの運行状況について
路線別利用者数、運行歳入及び歳出について、事務局から説明。
- (3) 報告第3号 令和元年度松野町高齢者外出支援実証事業について
事業目的、事業利用実績について、事務局から説明。

3 協議

- (1) 協議第1号 松野町コミュニティバスの更新登録について
市町村運営有償運送の有効期限が令和元年9月30日で満了となるため、更新の手続を行うことを事務局から説明し、原案のとおり可決された。
- (2) 協議第2号 南予地域公共交通再編実施計画について
愛媛県が、持続可能な公共交通ネットワークの再構築を図るため、緊急性の高い南予地域を対象に計画を策定しており、令和元年9月を目途に愛治診療所前線を虹の森公園前線に統合し、運行経路の一部を見直す事を事務局から説明し、原案のとおり可決された。

(主な意見)

- ・愛治診療所前線などのバス路線では、人口減少に伴い利用者が減っており、国や県の補助対象路線から外れており、市町の補助を受け運行している状況であるため、今後、運行効率化を図っていく必要がある。バス事業者では、年末年始のバス利用者が少ないため、全路線ではないが今年から12/31～1/2 までバスを運休する方針を決定し手続を進めているところ。
(委員)
- ・虹の森公園前線に統合されることによる松野町の影響は。(委員) →バスの出発時刻が早まるほか、路線が一部延長されるためバスの運行時間が少し増す程度である。(事務局)

(3)協議第3号 令和2年度松野町高齢者外出支援事業（仮称）の方針案について

これまで実施した松野町高齢者外出支援実証事業の状況やコミュニティバス利用者が高齢によりバス停までの移動が困難となっていることから、コミュニティバスの路線変更を要望する声があるが、定時路線の変更には限界があり、今後も各地域からの要望全てに対応することが出来ないことを考慮し、令和2年度以降の交通弱者対策を検討することを事務局から説明を行い、方針案を一部修正して可決された。

（主な意見）

- ・高齢者外出支援事業の実施が、町営のコミュニティバスの運行がない地区での不公平感を緩和することに繋がらないと思う。（委員）→意見を踏まえ方針(3)は削除する。（事務局）

4 その他

- ・コミュニティバス貨客混載調査事業のスケジュールについて、8月にニーズ調査票の確定、9月地元協議、10～12月にニーズ調査を実施することを事務局から説明。
- ・地域交通は衰退しており、今後の公共交通について検討していく必要がある。（委員）
- ・路線変更などの協議事項を決めるだけの会議ではもったいないと思う。地域で公共交通について考える場としてはどうか。（委員）